

「福祉の仕事」出前講座

平成29年11月16日

綾町立綾中学校

3年生 50名

場所：綾中学校 体育館

講師：宮崎県福祉人材センター職員

デイサービスやすらぎの杜(綾町) 管理者 斉藤 卓也 氏



綾中学校は、毎年3年生を対象に福祉学習（福祉講話と福祉体験）を実施しており、今回で3度目の訪問です。

はじめに、福祉人材センター職員より、「福祉と福祉の仕事」として、福祉の意味や職種と必要な資格について説明をしました。

次に、介護福祉士の斉藤さんより、現在の職業をえらんだきっかけや経緯についてお話がありました。また、綾町の人口や高齢化、介護職が不足していることについて、質問をしたり、生徒に回答してもらうなど生徒さんも楽しく参加していました。介護体験（衣類の着脱）では、相手の特性に合わせた介助には難しさを感じたようでしたが、斉藤さんがコツを教えるとスムーズにできた生徒さんもいました。

最後に、綾町社協による福祉体験（車椅子・アイマスク・高齢者疑似体験）を実施しました。車椅子で段差を乗り越えたり、高齢者の視界・体の動きを実体験することで、自分たちの町への気づきや福祉について学ぶことができたようでした。

